

第7回全九州少年少女空手道選手権大会

1. 大会名 第7回全九州少年少女空手道選手権大会
2. 主催 全日本空手道連盟九州地区協議会
3. 共催 福岡県空手道連盟・長崎県空手道連盟・大分県空手道連盟・(一社)佐賀県空手道連盟
熊本県空手道連盟・(一社)宮崎県空手道連盟・全空連鹿児島県空手道連盟・沖縄県空手道連盟
4. 後援 公益財団法人全日本空手道連盟・宮崎県・宮崎市・宮崎県教育委員会・
(予定) 公益財団法人宮崎県スポーツ協会・宮崎県武道協議会
宮崎日日新聞社・NHK 宮崎放送局・MRT 宮崎放送・UMK テレビ宮崎
5. 協賛 公益財団法人 宮崎観光協会
6. 主管 (一社) 宮崎県空手道連盟
7. 場所 ひなた武道館 住所: 宮崎市大字熊野2206-1 電話: 0985-58-5151
※会場は換気型の空調システム完備により冷房使用時においても窓の開放は不要の施設です。
8. 日時 令和3年6月26日(土)～27日(日)

※新型コロナウイルス感染状況により中止または延期することがあります。

(1日目:形競技)		(2日目:組手競技)	
8:00～	会場設営	8:30～ 9:30	女子選手受付
9:00～10:00	女子選手受付	10:00～12:00	女子競技
9:00～ 9:30	審判会議	12:00～13:00	競技役員等昼食
9:30～10:00	監督会議	12:30～13:30	男子選手受付
10:30～12:00	女子競技	14:00～	男子競技
12:00～13:00	競技役員等昼食		
13:00～14:00	男子選手受付		
14:30～16:00	男子競技		

※状況に応じ開会式または開始式を行います。

9. 種目 小学1～6年生の男子・女子の形及び組手競技個人戦
10. 参加人数 学年別、男女別それぞれ4名を各県代表選手とし、監督、コーチを含め次表のと通りの参加内訳とする。なお、同一選手の形、組手の両方の出場を認める。地元開催枠を各競技2名ずつ追加する。ただし、地元枠選手の九州地区協議会議長杯ポイントは除外する。

※前々年度、第19回全日本少年少女空手道選手権大会にて上位3位以内は、特別枠として出場を認める。

各 県	形 競 技				組 手 競 技		
	選 手	男子	小1～6	各4名(地元枠2名)	計24名	小1～6	各4名(地元枠2名)
	女子	小1～6	各4名(地元枠2名)	計24名	小1～6	各4名(地元枠2名)	計24名
監 督	1名						
コ ー チ	6名以内						
総人数	103名(地元枠48名)						

1 1. 競技規定

1) 競技は公益財団法人全日本空手道連盟〈空手競技規定〉により行う。

2) 形競技個人戦

(ア) トーナメント方式で2名同時に行うが決勝戦は1名ずつ各コートにて競技する。
但し3位決定戦は行わない。

(イ) 準決勝までフラッグ様式とし決勝は得点方式とする。

(ウ) ベスト16以下は、ゲキサイ1、ゲキサイ2、平安、又はピンアン初段～5段の中から選択することとし、同じ形を繰り返し演武することができる。

(エ) ベスト8以上は、全空連第1指定形、第2指定形、又は上記(ウ)の形でまだ競技で演武していない形から選択することとし、同じ形を繰り返し演武することができる。

(オ) コートへの入場は決勝戦を除き、時間短縮のため直接形開始位置へ進み演武する。

3) 組手競技個人戦

(ア) トーナメント方式で行い3位決定戦は行わない。

(イ) 決勝戦は各コートにおいて競技する。

(ウ) 競技時間は1分30秒フルタイムとする。

(エ) 勝負は、競技時間内に6ポイント差が生じた場合、あるいは反則・棄権・失格、又は競技終了時に得点の多い選手を勝ちとする。競技時間終了時に先取点が無い場合は、「判定」をとって勝敗を決する。

(オ) 12歳以下(カデットルール)を適用する。

4) 組手安全具

(ア) 組手全種目に拳サポーター(全空連検定小学生用赤・青リバーシブル拳サポーター)、全空連検定メンホー及びボディプロテクター、全空連検定小学生用インステップガード及びシンガードを着装すること。なお、これらの安全具は選手各自において用意すること。

※新型コロナウイルス感染拡大防止対策によりメンホーにマウスシールド着用必須とする。
マウスシールドはミズノ製を推奨するが自作のものでも可とする(透明とする)。

(イ) 小学3～6年生男子組手出場選手は、必ずファールカップを着装すること。
ただし、1、2年生は所属の指導者(監督・コーチ)の判断に委ねる。

(ウ) 安全具着装のない選手は出場できないので、充分注意すること。

5) 服 装

(ア) 監督・コーチは半袖・ネクタイ着用し必ず靴を履くこと。

※審判との区別を明確にするため審判と異なるネクタイを着用すること。

監督・コーチ用IDカードは、大会当日の監督会議にて配付する。

(イ) 選手は、競技規定にそった清潔な白の空手衣を着用すること。なお、左胸に県名を入れること。 ※背中 of 道着メーカータグ、前年まで出場した全国少年少女大会のエンブレムその他これらに類するものは、外すこと。(道着その他の点検については召集時に行う)

(ウ) 金属類のヘアバンド、ヘアピン等の使用は一切認めない。

(エ) 青帯・赤帯は各自全空連で検定された帯を用意し、着用すること。主催者では用意しない。

1 2. 表 彰

1) 九州地区協議会議長賞の授与

総合得点の最上位の県に対し、九地協議長賞及び賞状を授与する。得点及び順位決定は次による。

(ア) 国体方式に基づき、各種目の入賞者に次の得点を付与する。

・1位 8点 ・2位 7点 ・3位 5点(2名) ・5位 2.5点(4名)

(イ) 総合得点が同点の場合は、優勝者数の多い県に授与する。

(ウ) さらに同数の場合は全てを同点優勝とする。

2) 組手、形ベスト8進出選手を次のとおり表彰する。

優勝1名・準優勝1名・第3位2名・第5位4名 ※対象となる選手は必ず表彰式に参加すること。

13. 審判員

大会審判団は公益財団法人全日本空手道連盟公認審判員をもって次により編成する。
各県は公認地区組手審判員以上の審判員6名を派遣する事とし、大会審判員が不足した場合は、主管県から派遣する。

14. 新型コロナウイルス感染予防対策

- 1) 無観客での開催（保護者は観客としてみない。）
※選手1名に対し保護者用IDカード1枚を配布。入場の際はIDカードの確認を必須とする。
- 2) 入場者全員検温を行い、37.5度以上の者は入場を禁止する。
- 3) ゴミは必ず各自で持ち帰ること。（ゴミによる感染防止を図るため各自ゴミ袋持参。）
- 4) 公益財団法人全日本空手道連盟感染予防ガイドラインに基づき対策を行う。（別添）
※安全具の共用の禁止

15. 安全対策

出場選手が競技中負傷した場合は、主催者において応急処置をするが、その後は個人の責任において、処理すること。また、出場選手は、健康保険証を持参すること。スポーツ保険に加入していること。

16. 出場資格

- 1) 出場選手、監督及びコーチは、公益財団法人全日本空手道連盟会員であること。
- 2) 出場選手は公益財団法人全日本空手道連盟公認段・級位取得者であること。
- 3) 出場選手は、各県空手道連盟が選出した代表選手であること。
- 4) 監督及びコーチは、公益財団法人日本スポーツ協会公認空手道指導員以上、又は地区公認審判員以上の資格を有する者であること。

17. 出場申込

- 1) 選手出場費として1人1種目2,000円を納めること。
- 2) 別途定める出場申込を提出すること。
- 3) 申込書の送付及び出場費送金先（口座）は次のとおり

【申込書送付先】E-mail: sinpan@miyazaki-karate.jp【(一社)宮崎県空手道連盟 審判部会】

【出場費・広告費送金先】ゆうちょ銀行 振替口座

口座番号 01730-9-87912 口座名義 宮崎県空手道連盟

※参加申込及び出場費は必ず各県連から一括して申込み振り込むこと。

17. 申込期限 令和3年5月23日(日) 必着(期限厳守)

18. 宿泊等

- 1) 宿泊、交通費は自己負担とする。
- 2) 別途対応する下記旅行社利用について。

新型コロナウイルス感染時における対応のため宿泊をされる方は必ずご利用をお願いします。

名鉄観光サービス株式会社宮崎支店 担当：小田

宮崎市橘通西2-4-20 アクア宮崎ビル5階 TEL0985-26-1414 FAX0985-20-7355

19. その他

- 1) ゼッケンは主管県で作成し、6月初旬頃までに各県連盟宛送付するので、各県連において査収のうえ、出場選手に配布のこと。その際、ゼッケンが逢着されていないと参加できないことを告知し、しっかり縫い付けるよう指導すること。なお、種目、男女別のゼッケン色分けは次のとおり。

	男子	女子
形	緑	青
組手	黒	赤

- 2) 出場申込書提出後の選手変更は認めない。（監督、コーチの変更も不可）
- 3) 新型コロナウイルス感染予防対策のため練習会場は設けない。
- 4) 参加チームは、必ず引率者を指名配置し、出場選手の掌握、荷物の管理等に当たらせ円滑な大会運営、事故防止に協力すること。

以上